

緊急時用シャワー BF-4AZ

1. 安全上の注意



必ず実行！

緊急時の作動不良を防ぐため、月に1回は水を流してください。
※緊急時、シャワーの水が出ず薬品などで傷害が発生する恐れがあります。



禁止

熱湯は使用しないでください。
※高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。



禁止

重いものを載せたり、衝撃を与えたりしないでください。
※破損する恐れがあります。

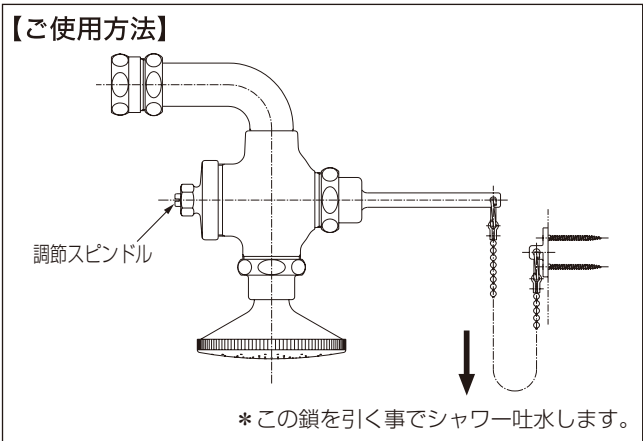


分解禁止

修理技術者以外の人、絶対に分解したり、修理・改造を行わないでください。
※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。

2. ご使用方法

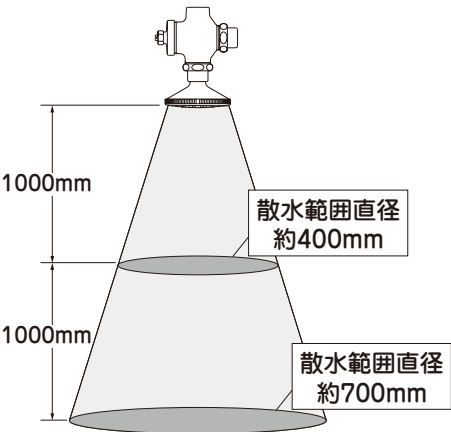
- 【用途】**
- ・緊急用シャワーは研究所、実験室などで急に薬品を浴びた時などに使用します。
 - ・目的以外の用途に使用しないでください。
- 【使用方法】**
- ・鎖を引っ張ると約20L吐水し、薬品を洗い流すことができます。
- 【調整方法】**
- ・調節スピンドルをマイナスドライバーで回転させることで吐水量を調整することが可能です（結果、吐水時間も変化します）。
時計回りに回転・・・吐水量減少
反対時計回りに回転・・・吐水量増加
※反時計回りに回しすぎると調節スピンドルが抜けてしまい、水が噴き出しますのでご注意ください。
- 【吐水量と吐水時間】**
- 配管条件により下記数値は変化します。下記数値は目安とお考えください。



流動時給水圧力(MPa)	0.05	0.1	0.15	0.2	0.25	0.3	0.35	0.4
吐水量 (L)	11.1	14.4	16.2	16.7	17.3	17.4	17.7	17.7
吐水時間 (秒)	22	18	16	14	13	12	11	10

- 【散水範囲】**
- 給水条件：流動時給水圧力0.1MPa時
- ※右図を参考に、使用状況に応じた設置高さをご検討ください。

- 【定期点検】**
- 緊急の作動不良を防ぐため、月に1回は水を流し、定期点検を実施してください。
- ※緊急時、シャワーの水が出ず薬品などで傷害が発生する恐れがあります。

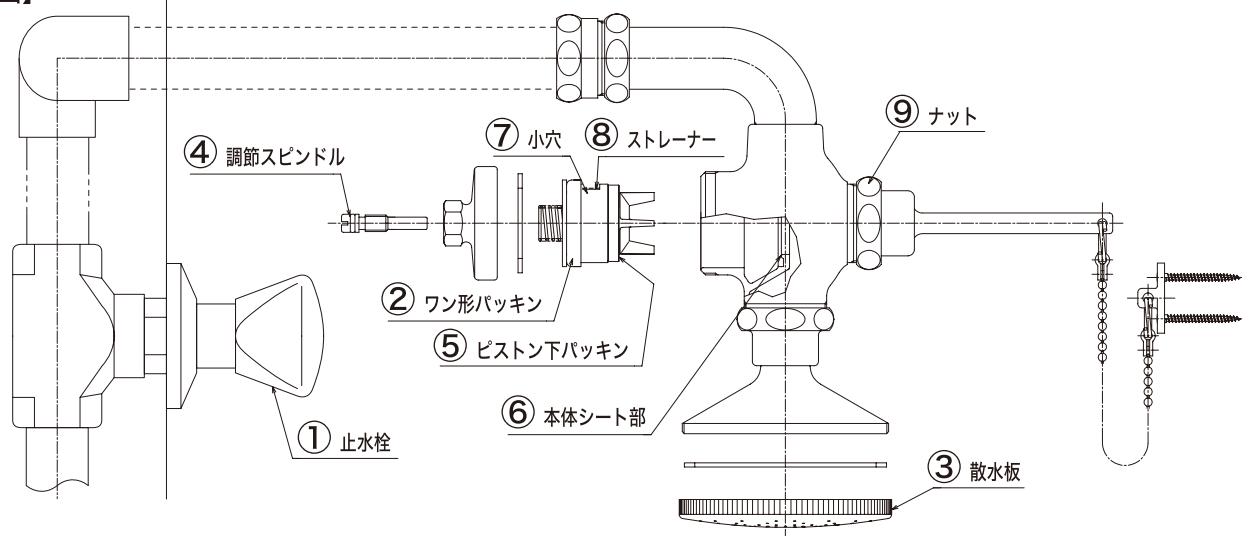


3. 故障かなと思ったら

故障かなと思ったら、修理を依頼される前に下記表の内容を点検し、調節してください。

現象	点検内容	処置方法	図
水が出ない	止水栓が閉まっていませんか？	止水栓を開ける。	①
吐水量が少ない	ワン形パッキンが磨耗していませんか？	ワン形パッキンを取替える。	②
	散水板にゴミが詰っていませんか？	ゴミを取除く。	③
	調節スピンドルは十分開いていますか？	調節スピンドルを適正に調整する。	④
少量の水が流れっ放し	ピストン下パッキンと本体シート部の間にゴミが挟まっていませんか？	ゴミを取除く。	⑤ ⑥
	ピストン部の小穴にゴミが詰っていませんか？	小穴を荷札の針金などで掃除する。	⑦
多量の水が流れっ放し	ピストン部のストレーナーにゴミが詰っていませんか？	ストレーナーを掃除する。	⑧
ハンドル部から漏水	ナットが緩んでいませんか？	ナットを締める。	⑨

【分解図】



* 点検は必ず止水栓（別売）を閉じてから行ってください。

* 別売り止水栓は、I N A X 品番では BF-V8-25(C) をお取り寄せください。
市販品のボールバルブ、またはゲートバルブを取り付けることも可能です。

* 注意：図①～⑨の点検は、修理技術者、保守管理会社が行ってください。

商品のお問い合わせはお客様相談センターまで

TEL ☎ 0120-179-400
FAX ☎ 0120-179-430

受付時間 平日 9:00～18:00
土日・祝日 9:00～17:00
(ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。
下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050
FAX 0562-40-4053

修理のご依頼はLIXIL修理受付センターまで

TEL ☎ 0120-179-411
FAX ☎ 0120-179-456

受付時間9:00～20:00(365日受付)

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp>